

板橋区基本構想ワークショップ

区民提案



平成16年9月

はじめに

この基本構想ワークショップによる区民提案は、板橋の新しい時代をつくる提言であり、板橋区民及び区長に対し報告するものです。

基本構想ワークショップでは、区の呼びかけに応じて、90名の一般の区民が自発的に参加しました。昨年12月から今年9月まで、9回のワークショップ（ワークショップに参加していない区民も参加しての中間発表会を含む）のほか、事前の宿題や班ごとの自主活動、準備会など、たくさんの協議を重ねてきました。冬・春・夏と季節は移ろい、仕事・家庭とそれぞれが多忙な中、ワークショップに参加し、活気ある意見交換を行いながら、貴重で楽しい時間と想いを共有してきました。

この区民提案は、第1章の全体将来像・基本目標と、第2章の分野別提案から成り立っています。

ワークショップは、第2章の12分野別のグループ討議から始まりました。各分野を担当したメンバーが、区職員プロジェクトチームや区内NPOによる情報提供などのサポートを受け、案を作成しました。さらに、他のグループのメンバーからの意見や、中間発表会で寄せられた、ワークショップに参加していない区民からの意見も取り入れ、まとめられました。

また、分野別の提案を討議する中で、それぞれの提案が有効に機能するためには、四つのテーマ「ノーマライゼーション」、「区民参画・行政との協働のしくみづくり」、「新たな視点による拠点づくり」、「医療」が、重要な問題であるとの認識を深めました。提案の中では、「ノーマライゼーション」、「区民参画・行政との協働のしくみづくり」、「新たな視点による拠点づくり」を12分野に共通に生かす提案とし、「医療」は、分野別の提案「健康なまちづくり・安心してかけられる医療」において提案しています。

これらの分野別の具体的な提案の中から、理念や目的をまとめたものが、第1章です。

このような成り立ちから見ても明らかですが、ワークショップ・メンバーの想いは、分野別提案を大切にしたいものになっています。

なお、分野別提案は区民生活や区政に必要な分野を大部分網羅しています。しかし、ワークショップ・メンバーが、自分たちが大切と思うテーマが複数ある中で、一つだけに取り組むという形で進めたため、いくつかの分野やテーマが漏れてしまっています。これらの分野については、今までの基本構想・基本計画を踏まえ、審議を進めていただきたいと思います。

板橋区長期基本計画審議会においては、この区民提案を尊重した審議を基本に、実現に向け、最大限努力されることを、強く期待いたします。

この区民提案は、板橋の将来の種子であり、発芽するには誠意、決断、熱意などが必要です。区の職員や多くの区民にも読んでいただき、そしてこの種子が芽生えて、豊かに育つよう、みんなで力を合わせていければと思います。

そのためにも、審議会での結論と区民提案とを比較した結果を報告していただく会を是非設置していただきたいと思います。

基本構想ワークショップ・メンバー一同

目次

区民提案書の全体構成図

第1章. 全体将来像と基本目標

1-1 全体将来像と基本目標の構成	1-1
1-2 全体将来像と基本理念	1-3
1-3 基本目標	1-4

第2章. 分野別の提案

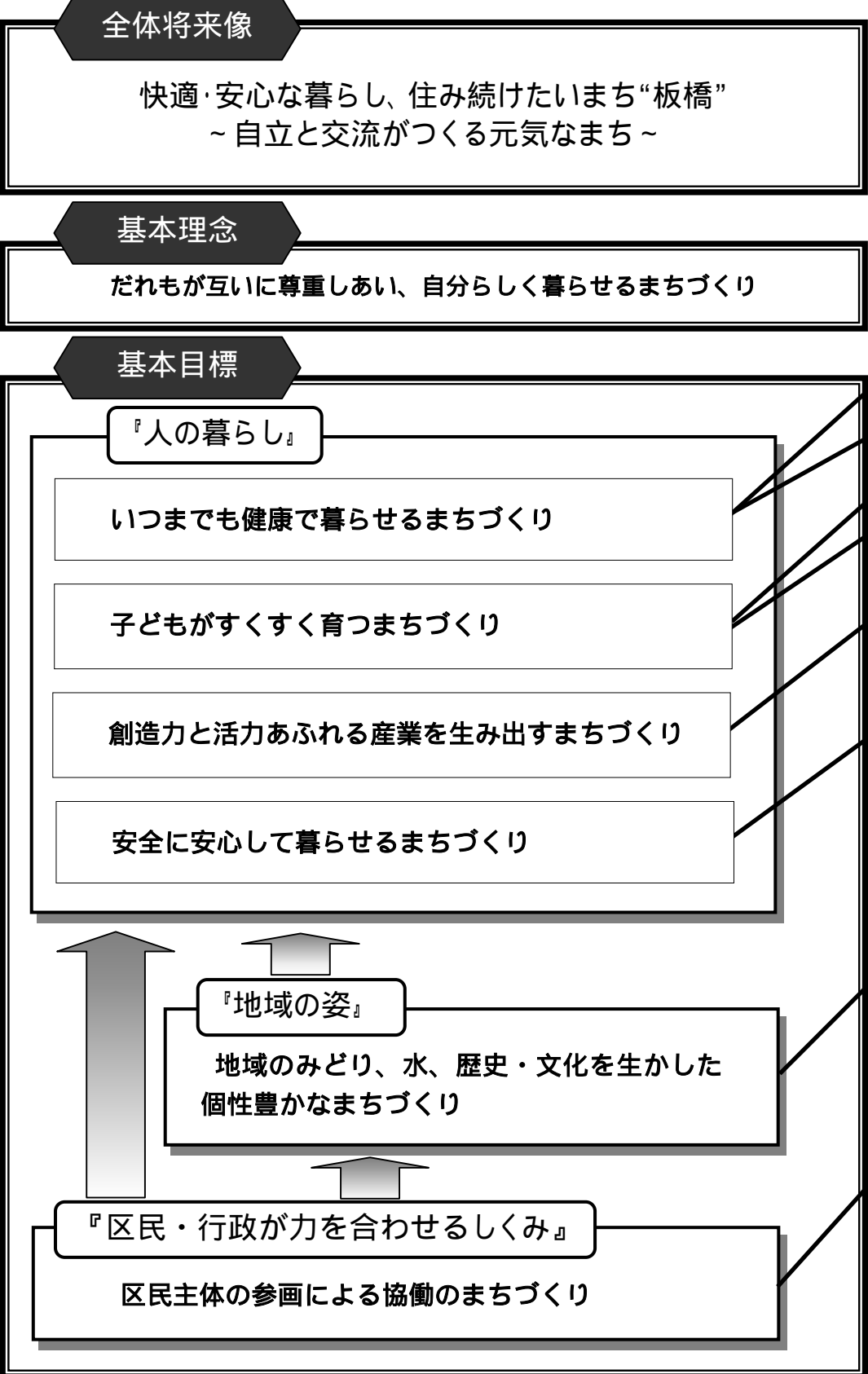
《12分野の提案の構成》	2-1
《12分野の提案》	2-13
高齢者福祉	2-13
障害者福祉	2-17
健康なまちづくり・安心してかかれる医療	2-20
子育てと教育	2-26
地域経済の活性化	2-30
危機管理の優れた街	2-35
防災	2-40
住環境・景観	2-44
道路・交通	2-48
自然環境	2-55
コミュニティ	2-57
行財政の刷新	2-60
《12分野に共通して生かす内容の提案》	2-64
ノーマライゼーション(だれもが暮らしやすいまち)	2-64
区民参画・行政との協働のしくみづくり	2-66
新たな視点による拠点づくり	2-68

《参考資料》

基本構想ワークショップにおける検討の経過
基本構想ワークショップメンバー名簿
基本構想策定支援プロジェクトチームメンバー名簿
事務局

基本構想ワークショップ区民提案書の全体構成図

第1章 全体将来像と基本目標



第2章 分野別の提案 ～分野別の「将来像」「課題」「取り組み」～

